

---

---

# 米国経済展望

2018年10月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/usa/>

---

---

## 目次

◆概況 .....	p. 1 ~ 2
◆トピックス①：貿易摩擦の深刻化に注意が必要.....	p. 3
◆トピックス②：トランプ政権の評価と中間選挙の行方.....	p. 4
◆米国景気・金利見通し.....	p. 5
◆Fed Watch：利上げは2019年半ばに打ち止めへ.....	p. 6

調査部 マクロ経済研究センター（欧米経済グループ）

研究員 井上 恵理菜 Tel：03-6833-6380 Mail：inoue.erina@jri.co.jp

◆本資料は2018年10月8日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

# 景気概況：個人消費は堅調も、伸びは鈍化へ

## ◆雇用・所得環境は良好

9月の失業率は3.7%と1969年以来の水準まで低下。時間当たり賃金も、前年比+3%近くまで伸びが高まっており、雇用・所得環境は改善傾向が持続。

こうした状況下、9月の消費者マインドは18年ぶりの高水準へ上昇。

## ◆個人消費は堅調も、伸びは鈍化へ

雇用・所得環境の改善や株高を背景に、実質個人消費は6ヵ月連続で増加。先行きも、良好な雇用・所得環境が個人消費を下支え。ただし、2019年以降は、所得税減税による押し上げ効果が剥落するのに伴い、増加ペースは徐々に鈍化する見通し。

## ◆住宅市場は弱含み

住宅市場では、住宅の供給不足による住宅価格の上昇やFRBの利上げによる住宅ローン金利の上昇を背景に、住宅取得が困難な家計が増加し、住宅販売や住宅着工が弱含み。足許では、住宅価格の伸びが鈍化しており、調整色が強まっている状況。

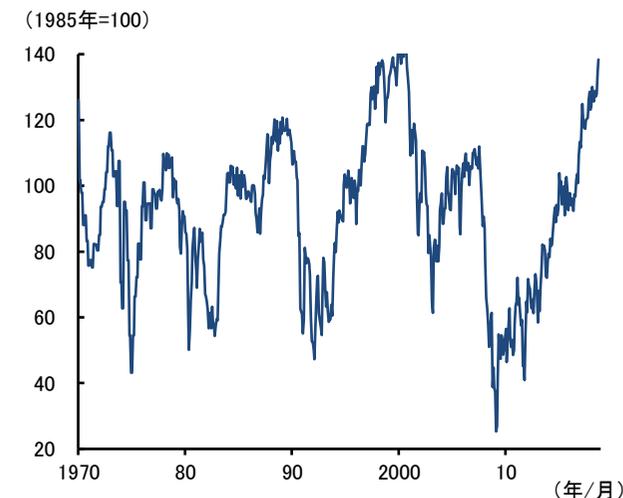
先行き、供給制約から住宅市場の活性化は見込み難いものの、雇用・所得環境の改善を背景とした堅調な需要に支えられ、住宅市場は底堅さを維持する見通し。

## 失業率と時間当たり賃金

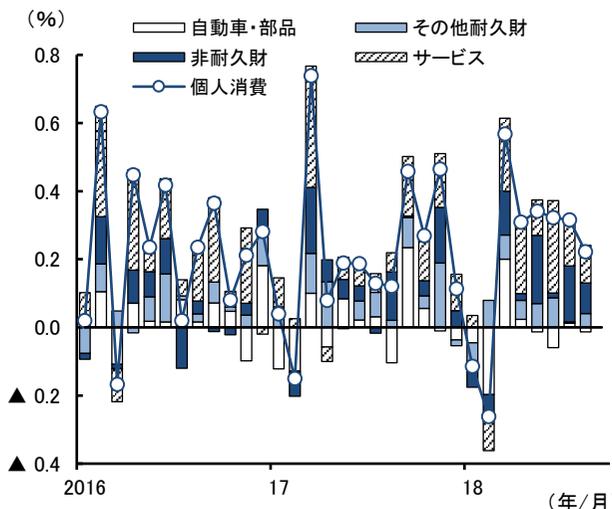


(注) 時間当たり賃金は、民間部門生産従事者、サービス部門比管理者。

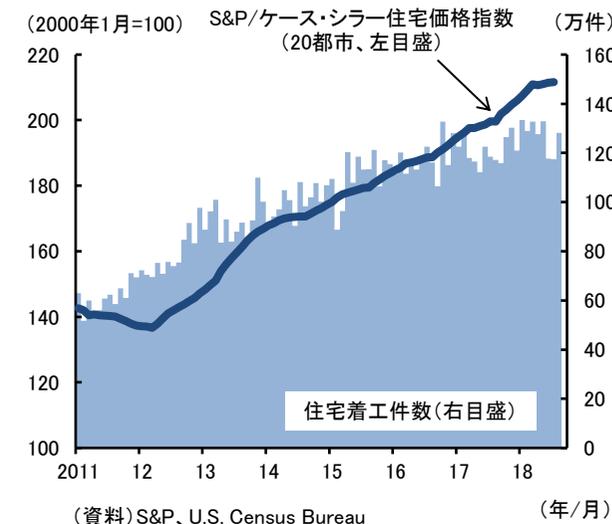
## 消費者マインド(総合指数)



## 実質個人消費支出(前月比)



## 住宅市場



# 景気概況：企業部門は堅調も、米中貿易摩擦の影響が顕在化

## ◆生産は堅調

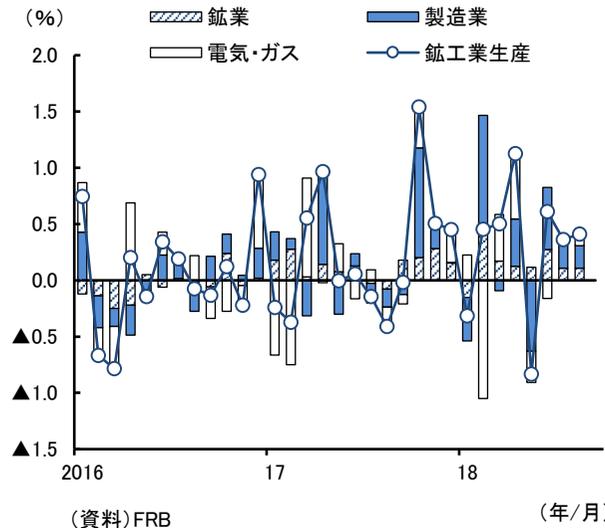
8月の鉱工業生産は前月比+0.4%と3ヵ月連続で増加。前月の伸び率も上方修正され、生産は堅調に推移。原油価格の上昇を背景に、鉱業の増勢が続いているほか、製造業では好調な投資マインドを背景に資本財の伸びが加速。

## ◆中国向け輸出が減少

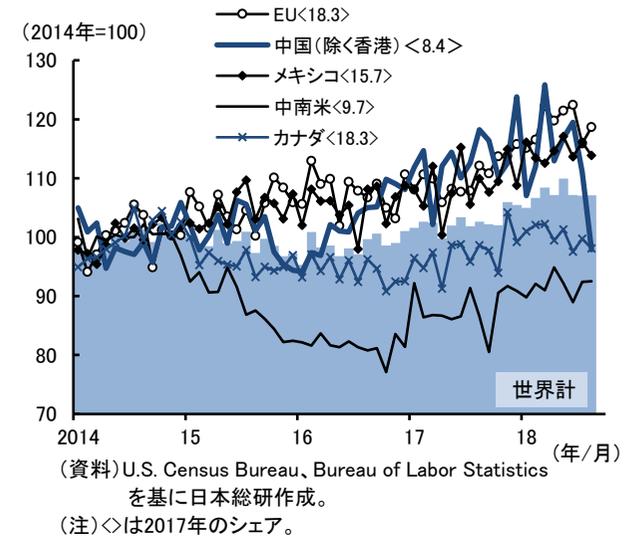
8月の輸出は、7月に発動された米中双方の関税措置を受け、大豆の輸出が大幅に減少したことを主因に、中国向け輸出が減少。中国の輸入は増加傾向にある一方、米国からの輸出は減少しているため、米中貿易摩擦の影響が顕在化している公算大。8月以降も新たな追加関税が発動されており、中国向け輸出は弱含み傾向が続く見通し。

一方、その他地域向けは底堅く推移。ISM製造業景況指数の輸出受注指数は、依然として良し悪しの判断の分かれ目である50を大きく上回る状況にあり、当面、輸出の大幅な減速は回避される見通し。

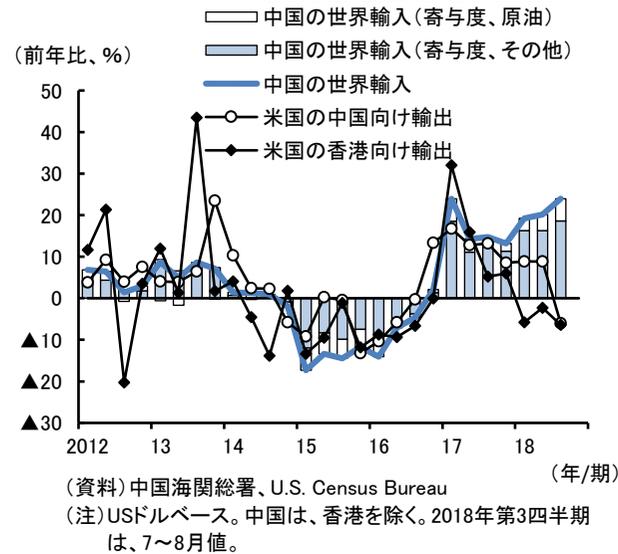
鉱工業生産(前月比)



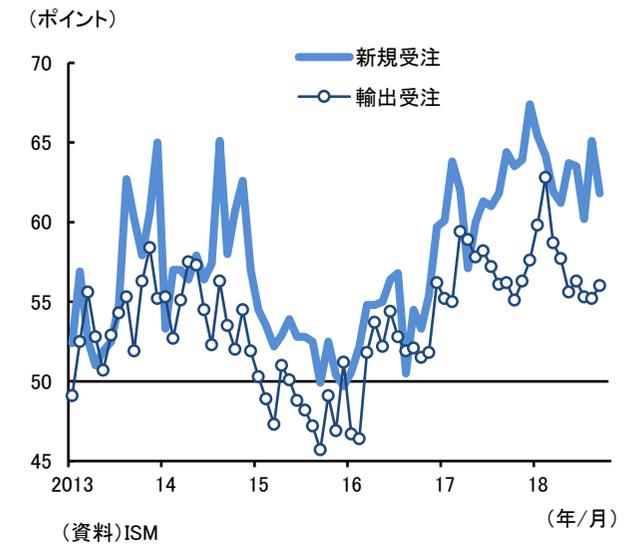
地域別実質輸出(季調値)



中国の世界輸入と米国の中国向け輸出



ISM製造業景況指数



# トピックス①：貿易摩擦の深刻化に注意が必要

## ◆消費財にも対中輸入関税発動

米国は9月24日に2,000億ドルの対中輸入への追加関税を発動し、中国も同日に600億ドルの対米輸入への報復関税を発動。

今回の対中輸入関税には、食料品や家具などの消費財が2割程度含まれており、家計への直接的な負担増に。もっとも、これまで発動済みの米国の追加関税を合算しても、対名目GDP比0.2%と小規模なため、関税による物価の急上昇や消費の大幅な落ち込みの公算は小。

一方、中国の対抗措置による対米輸入関税は資本財の割合が拡大。小規模ながら、米国の主要輸出品目である資本財輸出の抑制に作用する見通し。

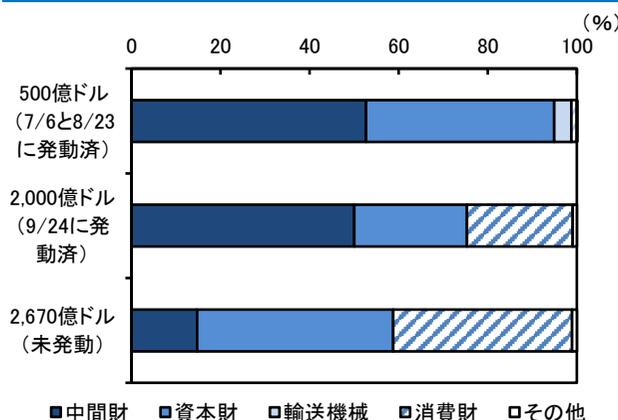
## ◆NAFTA新協定で合意

9月30日に、米国はメキシコ・カナダとのNAFTA新協定で基本合意。原産地規制の強化など貿易障壁は高まったものの、関税の大幅引き上げは回避された格好。

## ◆貿易摩擦の深刻化に注意が必要

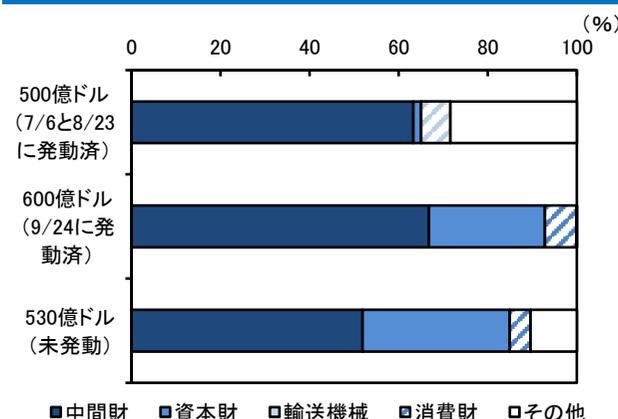
NAFTA見直しでの合意や、日欧との通商関係強化に向けた交渉の開始などから、広範な貿易摩擦への懸念はやや後退。もっとも楽観は禁物。トランプ大統領は2,670億ドルの中国製品に追加関税を課す意向（対中追加関税第4弾）を表明しているほか、自動車・同部品の関税引き上げの可能性も残存。それらの追加関税が全て発動されれば、関税規模は対GDP比1.2%まで拡大。そのインパクトは無視できず、家計の負担拡大や企業収益の落ち込みを通じて、消費や投資を下押しする見込み。

米国の対中輸入関税に占める財別割合



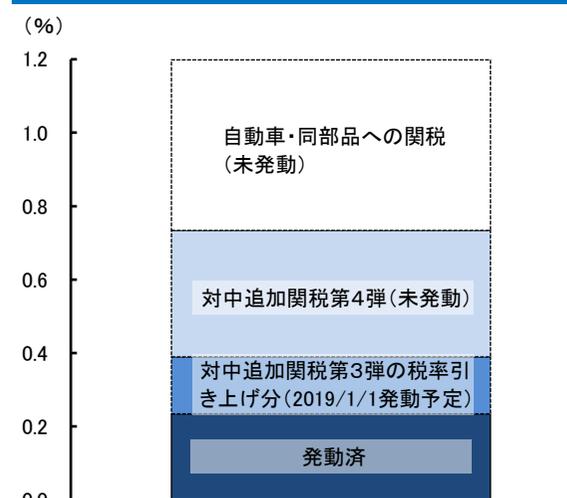
■中間財 ■資本財 ■輸送機械 ■消費財 ■その他  
(資料) Peterson Institute for International Economics "Trump and China Formalize Tariffs on \$260 Billion of Imports and Look Ahead to Next Phase"  
(注) 米国は、中国が譲歩しなければ、残りの対中輸入2,670億ドルにも関税を課すと主張。

中国の対米輸入関税に占める財別割合



■中間財 ■資本財 ■輸送機械 ■消費財 ■その他  
(資料) Peterson Institute for International Economics "Trump and China Formalize Tariffs on \$260 Billion of Imports and Look Ahead to Next Phase"  
(注) 中国は、米国が追加関税を課せば、対抗措置をとると主張。図示した530億ドル(未発動)は、残りの対米輸入。

米国の追加関税の規模(対名目GDP比)



(資料) 米商務省、米通商代表部、BEA、各種報道を基に日本総研作成

NAFTA新協定を巡る主な動き

- ◆新協定妥結で米・メキシコ・カナダが合意(9月30日)
- ・名称は「米国・メキシコ・カナダ協定(USMCA)」に。
- ・自動車の原産地比率を現行62.5%から75%に引き上げ。
- ・自動車の40~45%以上の部品が時給16ドル以上の労働者により生産されることを条件に追加。
- ・メキシコとカナダから米国の輸入について、ライトトラックと年間260万台までの乗用車は関税賦課の対象外。自動車部品については、メキシコから年間1,080億ドルまで、カナダから年間324億ドルまでが対象外。(数量割当)
- ・発動後最低60日間は協議期間として課税を行わない。
- ・メキシコとカナダは、米国がNAFTAやUSMCAおよびWTOのルールに整合的でない場合、対抗措置やWTO提訴の権限を保有。
- ・米国への鉄鋼とアルミニウム輸入に対する追加関税は、メキシコとカナダが数量割当などの手段で合意するまで継続。
- ・通貨安誘導を控えることを条文に導入。(為替条項)
- ◆米大統領は11月29日以降に署名可能
- ◆法案は米議会での修正はできず、賛否のみを採決

(資料) 各種報道等を基に日本総研作成

# トピックス②：トランプ政権の評価と中間選挙の行方

## ◆トランプ政権は着実に政策を実現

2017年1月のトランプ政権発足から1年半以上が経過。トランプ政権は選挙公約で掲げていた政策を着実に実現。とりわけ、17年末の税制改革は家計の可処分所得の増加に直結し、大統領の支持率が上昇。

## ◆中間選挙は両党の投票率がカギに

もともと、米国では、支持政党によって、有権者が重視するテーマや主張が大きく相違。トランプ政権の実績は、共和党支持者には高く評価される一方、民主党支持者からの評価にはつながらず。

元来、中間選挙は、大統領選挙に比べて投票率が低くなる傾向。支持政党の固定化が進んでいることから、中間選挙の行方は、どちらの党がより支持者の関心を高め、投票を促すことができるかに左右される見通し。

## ◆ねじれ議会で政策停滞のリスクも

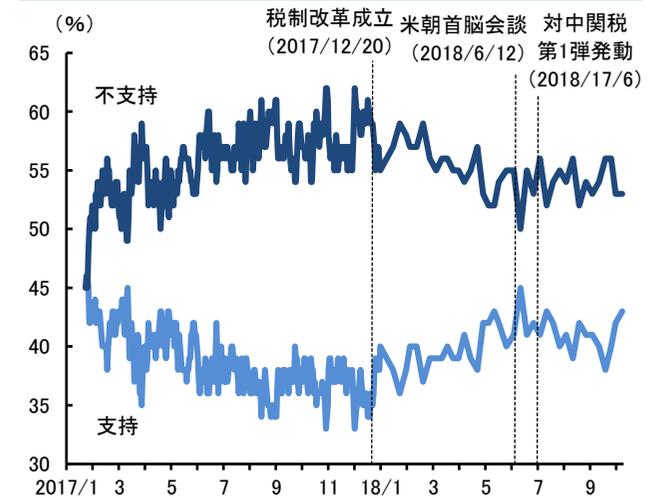
共和党が両院で過半数を獲得すれば、選挙後、オバマケア代替法への再挑戦や所得税減税の恒久化（いわゆる税制改革2.0）が目指される見通し。なお、税制改革は高所得者ほど恩恵が厚く、所得格差が助長される点には留意が必要。

一方、下院では民主党が優勢との見方が支配的。民主党が過半数を獲得すれば、トランプ政権の政策の多くが実現困難になる見通し。

トランプ政権の主要政策の進捗状況		
政策	進捗	今後の目標
<b>&lt;内政&gt;</b>		
法人税	○	
所得税	△	2026年以降の減税の恒久化
オバマケア代替法	×	新議会での成立
インフラ投資	△	12月以降に議会で予算審議
最高裁判事の選出	○	
<b>&lt;通商&gt;</b>		
TPP離脱	○	
NAFTA再交渉	△	11月末以降に議会で法案審議
対中交渉	△	追加関税を示唆することで、中国から譲歩を引き出す
<b>&lt;安全保障・外交&gt;</b>		
メキシコ国境に壁を建設	△	12月以降に議会で予算審議
中国を為替操作国に認定	×	10/15に「為替報告書」公表
<b>&lt;環境&gt;</b>		
パリ協定脱退	○	
エネルギーインフラ計画	○	

(資料)各種報道等を基に日本総研作成

## トランプ大統領の支持率



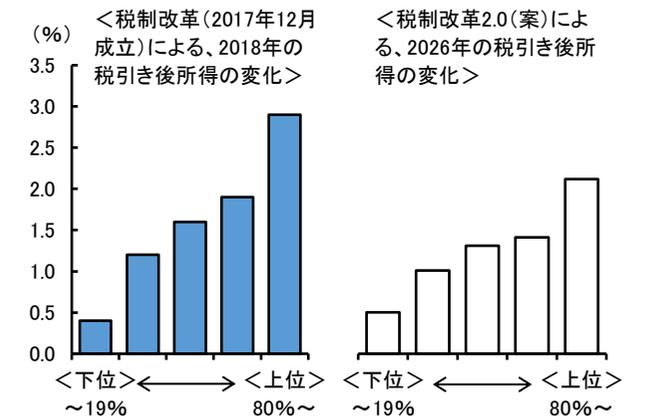
(資料)Gallup、各種報道等を基に日本総研作成 (年/月)  
(注)2018年1月以降は週次データ。

## 中間選挙で有権者が重視するテーマ

共和党支持者		民主党支持者			
1	経済	85	1	ヘルスケア	88
2	テロリズム	76	2	有色人種の待遇	85
3	最高裁判事の任命	72	3	環境	82
4	銃規制	71	4	最高裁判事の任命	81
4	税制	71	5	メディケア	77
4	移民	71	6	社会保障	70

(資料)Pew Research Centerを基に日本総研作成  
(注)登録済みの有権者による回答。複数回答可。  
調査期間は2018年9月18～24日。

## 所得階層別の税引き後所得の変化



(資料)Tax Policy Centerを基に日本総研作成  
(注)税制改革(2017年12月成立)は、2025年までの時限措置。  
税制改革2.0(案)は、所得税減税を恒久措置とした場合。

# 米国景気・金利見通し：成長ペースは徐々に減速へ

## ◆成長ペースは徐々に減速へ

米国経済は、民間部門主導の自律的な景気回復の動きに加え、税制改革や歳出上限の引き上げによる政府支出の増加が景気の押し上げに作用し、2019年前半にかけて潜在成長率を上回る成長が持続する見通し。

2019年後半以降は、供給制約が強まるなか、拡張的な財政政策や緩和的な金融政策の効果が減衰するのに伴い、成長ペースは2%前後とみられる潜在成長率に向けて徐々に減速していく見通し。

なお、予測不能なトランプ政権の通商・外交政策が大きな混乱を引き起こす事態になれば、家計・企業マインドの悪化や企業収益の落ち込みをもたらすリスクがあることに要注意。

## ◆金利は緩やかに上昇

FRBは、9月のFOMCで、追加利上げを実施。先行きも、米国経済が高めの成長を続けるなか、労働市場の過熱によるインフレ加速リスクにも配慮し、当面、四半期に1回のペースで利上げを続ける見通し。

2019年半ば以降、景気の減速が明確化するとみられることから、利上げは2019年6月で打ち止めになると予想。

長期金利は、トランプ政権の政策運営に対する不透明感や不安定な株価動向などから、一時的に下振れる局面はあるものの、米景気が堅調に推移するなか、FRBによる利上げの最終到達点に対する見方が引き上げられるにつれて、緩やかに上昇していく見通し。

## 米国経済・物価見通し

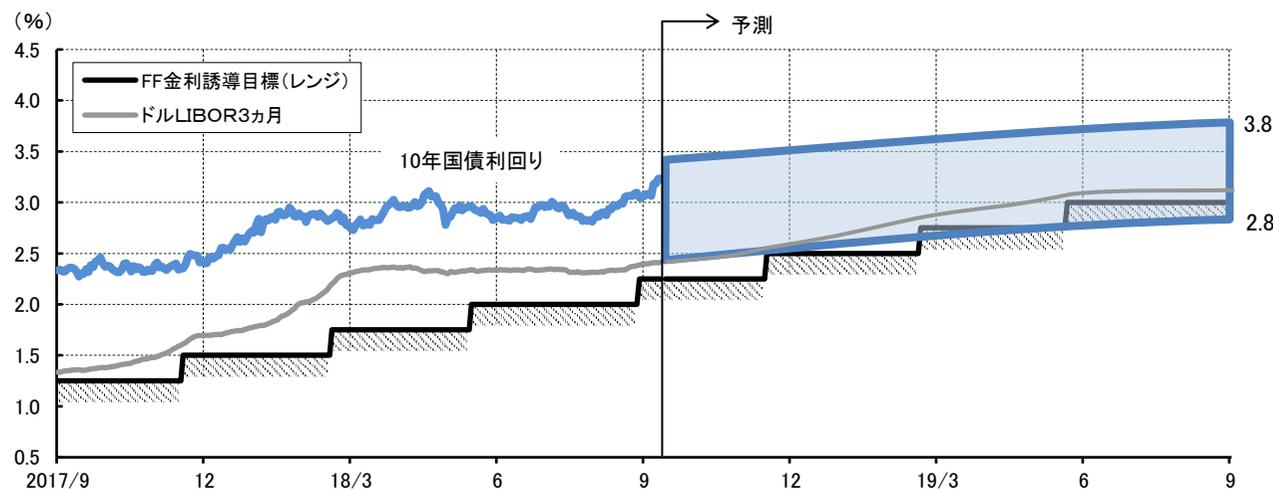
(四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント)

	2017年	2018年				2019年				2017年	2018年	2019年
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	(実績)	(予測)	(予測)	
	(実績)	(予測)							(実績)	(予測)		
実質GDP	2.3	2.2	4.2	2.5	2.7	2.4	2.3	2.0	2.2	2.8	2.5	
個人消費	3.9	0.5	3.8	2.7	2.2	2.1	2.1	2.1	2.5	2.5	2.3	
住宅投資	11.1	▲ 3.4	▲ 1.3	▲ 1.0	2.8	2.8	2.8	2.5	3.3	0.5	2.0	
設備投資	4.8	11.5	8.7	4.5	3.8	3.6	3.6	3.6	5.3	7.1	4.0	
在庫投資(寄与度)	▲ 0.9	0.3	▲ 1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.2	▲ 0.1	
政府支出	2.4	1.5	2.5	4.7	5.1	3.5	2.7	1.5	▲ 0.1	2.1	3.3	
純輸出(寄与度)	▲ 0.9	▲ 0.0	1.2	▲ 0.8	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 0.3	
輸出	6.6	3.6	9.3	▲ 0.5	3.2	3.2	3.3	3.3	3.0	4.6	3.1	
輸入	11.8	3.0	▲ 0.6	4.3	4.4	4.3	4.3	4.3	4.6	4.1	4.0	
実質最終需要	3.0	2.0	5.7	2.4	2.7	2.3	2.2	2.0	2.2	3.0	2.5	
消費者物価	2.1	2.2	2.7	2.8	2.5	2.5	2.4	2.4	2.1	2.6	2.4	
除く食料・エネルギー	1.8	1.9	2.2	2.3	2.4	2.4	2.4	2.4	1.8	2.2	2.4	

(資料) Bureau of Economic Analysis, Bureau of Labor Statisticsを基に日本総研作成

(注) 在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年(同期)比。

## 米国金利見通し



(資料) FRB, Bloomberg L.P.

(年/月末)

# Fed Watch : 利上げは2019年半ばに打ち止めへ

## ◆ 9月に追加利上げを実施

F R Bは9月25～26日のF O M Cで、今年3度目の利上げを実施し、F F金利の誘導目標レンジを2.00～2.25%へ引き上げ。

声明文では、「金融政策のスタンスは引き続き緩和的」という文言を削除し、F F金利が景気に対して緩和的でも引き締めのでもない中立水準に近づいていることを認めた格好。

なお、F F金利の中立水準をめぐっては、F R Bの考えを示すとされるF O M C参加者の長期見通しの中央値が、前回6月の2.875%から3.0%へ小幅に上昇。

## ◆ 利上げは2019年半ばに打ち止めへ

F O M C参加者の見通しでは、インフレ率が2%前後で推移し、米国の景気回復が続いている限り、F F金利が長期見通しの中央値である3.0%を超える水準まで利上げを続けていくことを想定。

もっとも、F F金利の中立水準はF O M C参加者の間で2.5～3.5%と幅があるうえ、パウエル議長は中立水準を正確に推計することは困難と指摘。実際の利上げ判断は、景気や物価動向に左右される公算が大。

当面、米国景気は潜在成長率を上回る成長が続くと予想されることから、F R Bは3ヵ月ごとに追加利上げを実施する見通し。

2019年半ば以降、財政拡大や金融緩和の効果が減衰するにつれて、景気減速が明確化。F R Bは様子見姿勢に転じ、結果として、F F金利がF O M C参加者の長期見通しの中央値である3.0%に達した時点で、利上げは打ち止めになると予想。

## FOMC声明(要旨)

今回(2018年9月15、16日)		前回(2018年7月31日、8月1日)
<ul style="list-style-type: none"> <li>労働市場は引き続き力強さを増し、経済活動は力強いペースで拡大している。雇用者数は均してみればここ数ヵ月力強く増加しており、失業率は低水準にとどまっている。前年比で見ると、総合的なインフレ率とエネルギーと食品の価格を除いた指標は、2%付近にとどまっている。長期的なインフレ期待の指標は、総じてあまり変わっていない。</li> <li>委員会は、さらなる緩やかなFF金利の目標誘導レンジの引き上げが、経済活動の持続的な拡大、力強い労働市場の状況、中期的に委員会の目標である2%近傍を中心に上下対称なインフレ率と整合すると予想する。経済見通しへのリスクはおおむね均衡。</li> </ul>	景気判断・インフレ認識	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働市場は引き続き力強さを増し、経済活動は力強いペースで拡大している。雇用者数は均してみればここ数ヵ月力強く増加しており、失業率は低水準にとどまっている。前年比で見ると、総合的なインフレ率とエネルギーと食品の価格を除いた指標は、2%付近にとどまっている。長期的なインフレ期待の指標は、総じてあまり変わっていない。</li> <li>委員会は、さらなる緩やかなFF金利の目標誘導レンジの引き上げが、経済活動の持続的な拡大、力強い労働市場の状況、中期的に委員会の目標である2%近傍を中心に上下対称なインフレ率と整合すると予想する。経済見通しへのリスクはおおむね均衡。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>FF金利の誘導目標レンジを<b>2.00～2.25%に引き上げる</b>ことを決定。</li> <li>政策決定の投票ですべての委員が賛成。(今回からクラリダFRB副議長が加わり、FOMC参加者は16人に拡大)</li> </ul>	金融政策	<ul style="list-style-type: none"> <li>FF金利の誘導目標レンジを1.75～2.00%で維持することを決定。</li> <li>金融政策のスタンスは引き続き緩和的であり、それにより力強い労働市場の状況とインフレ率の2%への持続的な回帰を支えていく。(今回削除)</li> <li>政策決定の投票ですべての委員が賛成。</li> </ul>

(資料)FRBを基に日本総研作成

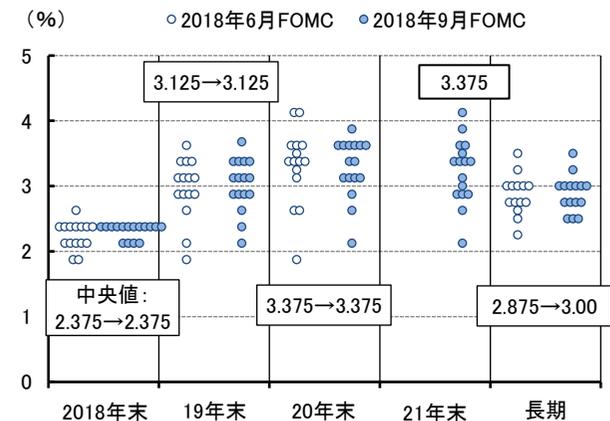
## FOMC参加者の経済・物価・政策金利の見通し

		(中央値、%)				
		2018年	2019年	2020年	2021年	長期
実質GDP成長率	9月見通し	3.1	2.5	2.0	1.8	1.8
	6月見通し	2.8	2.4	2.0	-	1.8
失業率	9月見通し	3.7	3.5	3.5	3.7	4.5
	6月見通し	3.6	3.5	3.5	-	4.5
PCEデフレーター	9月見通し	2.1	2.0	2.1	2.1	2.0
	6月見通し	2.1	2.1	2.1	-	2.0
コアPCEデフレーター	9月見通し	2.0	2.1	2.1	2.1	-
	6月見通し	2.0	2.1	2.1	-	-
FF金利(政策金利)	9月見通し	2.4	3.1	3.4	3.4	3.0
	6月見通し	2.4	3.1	3.4	-	2.9
		(利上げ回数)	年4回	年3回	年1回	年0回

(資料)FRBを基に日本総研作成

(注)実質GDP、PCEインフレ率は各年10～12月期の前年比、失業率は各年10～12月期の平均値。FF金利は、誘導目標レンジの中央値もしくはピンポイント誘導値。

## FOMC参加者の政策金利予測



(資料)FRB

(注)ポイント(O)は各FOMC参加者の予測値を示す。参加者は6月が15人、9月が16人。両FOMCで参加者の一人が長期の予測値を回答せず。

### 内外市場データ (月中平均)

	為替相場			国内市場				米国市場					欧州市場					商品市況	
	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	\$/€ (NY終値)	無担0/N (%)	TIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	日経平均 株価 (円)	FF 0/N (%)	LIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	N Yダウ 工業株 (ドル)	S&P500	EONIA (%)	EURIBOR 3ヵ月 (%)	独国債 10年物 (%)	英国債 10年物 (%)	ユーロ・ ストックス50	WTI 原油先物 (\$/B)	COMEX 金先物 (\$/TO)
15/2	118.78	134.86	1.1354	0.0762	0.17	0.37	18053.20	0.11	0.26	1.98	17945.41	2082.20	▲ 0.04	0.05	0.35	1.68	3453.79	50.72	1226.92
15/3	120.37	130.33	1.0828	0.0697	0.17	0.38	19197.57	0.11	0.27	2.04	17931.74	2079.99	▲ 0.05	0.03	0.26	1.69	3655.31	47.85	1179.56
15/4	119.52	129.29	1.0818	0.0609	0.17	0.33	19767.92	0.12	0.28	1.92	17970.51	2094.86	▲ 0.08	0.01	0.16	1.62	3733.80	54.63	1199.88
15/5	120.84	134.80	1.1157	0.0693	0.17	0.41	19974.19	0.12	0.28	2.20	18124.71	2111.94	▲ 0.11	▲ 0.01	0.58	1.93	3617.87	59.37	1198.89
15/6	123.68	138.96	1.1235	0.0717	0.17	0.47	20403.84	0.13	0.28	2.36	17927.22	2099.28	▲ 0.12	▲ 0.01	0.83	2.06	3521.77	59.83	1182.45
15/7	123.33	135.63	1.0999	0.0740	0.17	0.44	20372.58	0.13	0.29	2.32	17795.02	2094.14	▲ 0.12	▲ 0.02	0.76	2.01	3545.10	50.93	1130.72
15/8	123.06	137.11	1.1145	0.0764	0.17	0.38	19919.09	0.14	0.32	2.16	17061.59	2039.87	▲ 0.12	▲ 0.03	0.67	1.87	3444.41	42.89	1119.42
15/9	120.09	134.95	1.1237	0.0734	0.17	0.36	17944.22	0.14	0.33	2.16	16339.95	1944.40	▲ 0.14	▲ 0.04	0.68	1.85	3165.46	45.47	1125.38
15/10	120.16	134.81	1.1220	0.0761	0.17	0.31	18374.11	0.12	0.32	2.06	17182.28	2024.81	▲ 0.14	▲ 0.05	0.55	1.81	3275.48	46.29	1157.86
15/11	122.63	131.56	1.0729	0.0781	0.17	0.31	19581.77	0.12	0.37	2.26	17723.77	2080.62	▲ 0.14	▲ 0.09	0.55	1.94	3439.57	42.92	1084.99
15/12	121.58	132.51	1.0899	0.0749	0.17	0.30	19202.58	0.24	0.53	2.23	17542.85	2054.08	▲ 0.20	▲ 0.13	0.60	1.88	3288.63	37.33	1068.83
16/1	118.29	128.54	1.0867	0.0745	0.17	0.22	17302.30	0.34	0.62	2.08	16305.25	1918.60	▲ 0.24	▲ 0.15	0.51	1.74	3030.50	31.78	1096.42
16/2	114.67	127.31	1.1104	0.0325	0.11	0.02	16346.96	0.38	0.62	1.77	16299.90	1904.42	▲ 0.24	▲ 0.18	0.23	1.44	2862.59	30.62	1201.08
16/3	112.95	125.83	1.1142	▲ 0.0027	0.10	▲ 0.06	16897.34	0.36	0.63	1.88	17302.14	2021.95	▲ 0.29	▲ 0.23	0.22	1.47	3031.42	37.96	1243.96
16/4	109.58	124.25	1.1339	▲ 0.0366	0.08	▲ 0.09	16543.47	0.37	0.63	1.80	17844.37	2075.54	▲ 0.34	▲ 0.25	0.18	1.48	3031.18	41.12	1242.08
16/5	109.00	123.13	1.1298	▲ 0.0589	0.06	▲ 0.11	16612.67	0.37	0.64	1.80	17692.32	2065.55	▲ 0.34	▲ 0.26	0.16	1.44	2983.70	46.80	1256.37
16/6	105.46	118.55	1.1242	▲ 0.0553	0.06	▲ 0.16	16068.81	0.38	0.65	1.64	17754.87	2083.89	▲ 0.33	▲ 0.27	0.01	1.18	2910.80	48.85	1276.23
16/7	104.09	115.17	1.1064	▲ 0.0431	0.06	▲ 0.26	16168.32	0.39	0.70	1.49	18341.18	2148.90	▲ 0.33	▲ 0.30	▲ 0.09	0.79	2919.08	44.80	1339.84
16/8	101.31	113.51	1.1205	▲ 0.0434	0.06	▲ 0.09	16586.07	0.40	0.81	1.56	18495.19	2177.48	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.07	0.61	2992.87	44.80	1338.44
16/9	101.83	114.18	1.1213	▲ 0.0516	0.06	▲ 0.05	16737.04	0.40	0.85	1.62	18267.40	2157.69	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.05	0.77	3012.09	45.23	1326.45
16/10	103.85	114.48	1.1024	▲ 0.0368	0.06	▲ 0.06	17044.51	0.40	0.88	1.75	18184.55	2143.02	▲ 0.35	▲ 0.31	0.04	1.04	3042.33	49.94	1265.84
16/11	108.63	117.09	1.0786	▲ 0.0492	0.06	▲ 0.01	17689.54	0.41	0.91	2.15	18697.33	2164.99	▲ 0.35	▲ 0.31	0.24	1.34	3026.40	45.76	1234.22
16/12	116.12	122.35	1.0538	▲ 0.0440	0.06	0.05	19066.03	0.54	0.98	2.49	19712.42	2246.63	▲ 0.35	▲ 0.32	0.29	1.39	3207.27	52.17	1150.49
17/1	114.92	122.17	1.0632	▲ 0.0448	0.06	0.06	19194.06	0.65	1.03	2.43	19908.15	2275.12	▲ 0.35	▲ 0.33	0.35	1.37	3298.77	52.61	1192.47
17/2	112.99	120.23	1.0641	▲ 0.0381	0.06	0.09	19188.73	0.66	1.04	2.42	20424.14	2329.91	▲ 0.35	▲ 0.33	0.32	1.25	3293.10	53.46	1234.97
17/3	112.92	120.67	1.0687	▲ 0.0416	0.06	0.07	19340.18	0.79	1.13	2.48	20823.06	2366.82	▲ 0.35	▲ 0.33	0.39	1.20	3427.10	49.67	1231.31
17/4	110.04	117.93	1.0717	▲ 0.0545	0.06	0.03	18736.39	0.90	1.16	2.29	20684.69	2359.31	▲ 0.36	▲ 0.33	0.25	1.06	3491.83	51.12	1271.21
17/5	112.24	124.09	1.1057	▲ 0.0527	0.06	0.04	19726.76	0.91	1.19	2.30	20936.81	2395.35	▲ 0.36	▲ 0.33	0.38	1.09	3601.87	48.54	1245.50
17/6	110.97	124.70	1.1238	▲ 0.0556	0.06	0.05	20045.63	1.04	1.26	2.18	21317.80	2433.99	▲ 0.36	▲ 0.33	0.29	1.05	3547.85	45.20	1259.99
17/7	112.38	129.59	1.1532	▲ 0.0542	0.06	0.08	20044.86	1.15	1.31	2.31	21581.25	2454.10	▲ 0.36	▲ 0.33	0.54	1.25	3483.89	46.68	1237.66
17/8	109.84	129.81	1.1818	▲ 0.0493	0.06	0.04	19670.17	1.16	1.31	2.20	21914.08	2456.22	▲ 0.36	▲ 0.33	0.42	1.10	3451.34	48.06	1284.21
17/9	110.81	131.93	1.1906	▲ 0.0579	0.06	0.02	19924.40	1.15	1.32	2.20	22173.41	2492.84	▲ 0.36	▲ 0.33	0.41	1.21	3507.10	49.88	1315.37
17/10	112.93	132.75	1.1755	▲ 0.0371	0.06	0.06	21267.49	1.15	1.36	2.36	23036.24	2557.00	▲ 0.36	▲ 0.33	0.43	1.35	3614.75	51.59	1280.89
17/11	112.82	132.48	1.1744	▲ 0.0483	0.06	0.04	22525.15	1.16	1.43	2.35	23557.93	2593.61	▲ 0.35	▲ 0.33	0.36	1.28	3601.43	56.66	1282.11
17/12	112.93	133.68	1.1838	▲ 0.0422	0.06	0.05	22769.89	1.30	1.60	2.41	24545.38	2664.34	▲ 0.34	▲ 0.33	0.35	1.22	3564.66	57.95	1267.01
18/1	110.97	135.28	1.2193	▲ 0.0396	0.07	0.07	23712.21	1.41	1.73	2.57	25804.02	2789.80	▲ 0.36	▲ 0.33	0.55	1.33	3612.16	63.66	1330.67
18/2	107.86	133.14	1.2344	▲ 0.0419	0.07	0.06	21991.68	1.42	1.87	2.86	24981.55	2705.16	▲ 0.37	▲ 0.33	0.72	1.57	3426.71	62.18	1331.70
18/3	106.10	130.87	1.2336	▲ 0.0617	0.07	0.04	21395.51	1.51	2.17	2.84	24582.17	2702.77	▲ 0.36	▲ 0.33	0.59	1.45	3374.30	62.77	1326.41
18/4	107.62	132.08	1.2273	▲ 0.0627	0.09	0.04	21868.79	1.69	2.35	2.87	24304.21	2653.63	▲ 0.37	▲ 0.33	0.55	1.44	3457.62	66.33	1335.00
18/5	109.71	129.59	1.1813	▲ 0.0612	0.10	0.05	22590.05	1.70	2.34	2.98	24572.53	2701.49	▲ 0.36	▲ 0.33	0.52	1.42	3537.09	69.98	1303.30
18/6	110.13	128.55	1.1672	▲ 0.0710	0.08	0.04	22562.88	1.82	2.33	2.91	24790.11	2754.35	▲ 0.36	▲ 0.32	0.40	1.32	3442.77	67.32	1280.40
18/7	111.47	130.27	1.1686	▲ 0.0700	0.09	0.05	22309.06	1.91	2.34	2.89	24978.23	2793.64	▲ 0.36	▲ 0.32	0.36	1.27	3460.89	70.58	1237.70
18/8	111.03	128.22	1.1548	▲ 0.0593	0.09	0.10	22494.14	1.91	2.32	2.89	25629.99	2857.82	▲ 0.36	▲ 0.32	0.36	1.31	3436.83	67.85	1200.43
18/9	112.05	130.62	1.1660	▲ 0.0586	0.06	0.12	23159.29	1.95	2.35	2.99	26232.67	2901.50	▲ 0.36	▲ 0.32	0.44	1.53	3365.23	70.08	1198.08